

インターハイ県予選 女子団体組手 県ベスト8

MUNICIPAL
URAWA
KARATE TEAM

深谷市総合体育館で全国高等学校総合体育大会空手道競技埼玉県予選会が開催されました。

6月14日（金）個人戦

個人形

女子 予選ブロック4位までが準決勝ブロック進出
2名出場 3年倫 予選Bブロック11名中8位
3年桃 予選Cブロック12名中8位

個人組手

女子
3名出場 3年桃 0-6 川越西 初戦敗退
3年倫 0-1 秀明栄光 初戦敗退
2年紗 5-1 西武文理 1回戦勝利
0-8 埼玉栄 2回戦敗退

2年愛はケガ明けのため、団体戦に備えて個人戦は棄権。

6月15日（土）団体戦

団体形

女子 3位までが決勝ブロック進出
予選Aブロック5チーム中5位

女子団体組手 県ベスト8

女子 1回戦 市立浦和 3-2 川越西 勝利
2回戦 市立浦和 0-5 埼玉栄 敗退



2年愛 3年桃 3年倫 2年紗



団体組手 (vs 栄) 2年愛

空手道、はじめてみませんか？

この大会で3年生(桃・倫)は、部活動としての空手道は引退です。この学年は、当初、女子2名での入部でしたが、途中で1名が学業に専念したいとの理由から1年の途中(1月)で退部してしまいました。しかし、倫が2年の4月から(文化部を退部して)途中入部、この最後の大会では、桃と倫の3年生2人が頑張ってくれました(とくに桃は一時期、自分の学年が1人という状態でも稽古を励んでくれました)。桃と倫は空手道全くの未経験ではありましたが、真摯に稽古に取り組んだ結果、桃は全空連公認式段に、倫は1年足らずで初段に合格してくれました。顧問(田中)としては部員の頭数がなかなか揃わなく、公式戦での結果が出しづらいなか、初心者から始めた生徒が3年間(実質2年半)の部活動の中で初段を取得することを最低限のハードルとして指導してきましたので、なんとか当初の目的は達成できたのかなと思っています。

最後のインターハイ予選では、新人大会で3人制組手で優勝し関東選抜大会出場を果たした川越西に雪辱を果たし、今大会で優勝した埼玉栄と対戦することができました。結果は惨敗でしたが、県内最強チームに挑戦できたことは、3年生にとっては良い思い出に、2年生にとっては次の大会におけた貴重な体験となりました。中でも先鋒戦で出場した2年の愛は、3-4で敗北はしましたが、蹴り技で先取をとるなど爪痕は残せたと思っています。

3年生が引退した今、練習場には2年生2名しかいませんが、次の大会や段位取得において稽古に励んでいます。本校をめざしている中学生のみなさんをお願いします。学校見学の際などには、是非一度、体育館1階を見学しに来て下さい。もし空手道経験者で他校と迷っている中学3年生がいましたら、これだけはアピールさせて下さい。**学業と部活動(空手道)、両方を頑張りたいなら「さいたま市立浦和高等学校」が最高の環境である**と自信を持って言えます。また、空手道未経験者の中学3年生には、次の点をアピールしたいと思います。高校の空手道競技では、一部の強豪校をのぞいてほとんどの生徒が空手道未経験からはじめています。中学時代、他の競技でなかなか結果が出なかった、もしくは運動部でなかった生徒でも、真摯に稽古に取り組むことで、段位を取得することはもちろん関東大会出場にチャレンジできる競技です。本校の場合、未経験の生徒を、基本から指導できる教員が現在3名(常時部活動に顔を出している教員が2名、もう1名は他の部活動顧問を兼ねている)おり、**初心者から空手道をはじめるとしても、最高の環境の一つだと自負しています。**

また、現在の部活動に入部してみたが、自分が考えている活動とちょっと違うなど感じている高校**1年生**、空手道部を見学してみませんか?ここ数年、**空手道部に途中入部**をする部員が1~2名います。**あなたが探している部活動が「ここ」にあるかもしれません。**